

2級建築施工管理技術検定試験の受検者数の訂正について

平成 29 年 2 月 3 日(金曜日)に報道発表しました「2級建築施工管理技術検定試験の合格者の発表について」について、実地試験の「受検者数」に誤りがありましたので、訂正します。(詳細は、同日付け「一般財団法人建設業振興基金報道発表資料(別添資料)」のとおりです)

なお、当該事実を受け、建築施工管理技術検定の指定試験実施機関である一般財団法人建設業振興基金に対して、再発防止策の取りまとめ及びその徹底により、技術検定試験の適正かつ確実な実施体制を確保するよう指示しました。

■ 訂正内容

	訂正前	訂正後
2級建築施工管理技術検定 実地試験 受検者数	26,815 人	26,816 人

<お問い合わせ先>

(技術検定制度について)

国土交通省 土地・建設産業局 建設業課 頼本(24-743)、高木(24-744)

TEL:03-5253-8111(代表) 03-5253-8277(直通) FAX:03-5253-1553

(指定試験実施機関)

一般財団法人 建設業振興基金

TEL:03-5473-1581(代表)

報道資料

平成 29 年 3 月 31 日(金)

一般財団法人建設業振興基金

平成 28 年度 2 級建築施工管理技術検定試験(実地試験)における
受検者数の訂正による対応について

本財団が実施した下記試験において、受検者数に誤りがあったことについて、お知らせ
します。

記

1 試験概要

- (1) 試験日 平成 28 年 11 月 13 日(日)
- (2) 実施場所 東京地区 青山学院大学
- (3) 試験種目 2 級建築施工管理技術検定試験(実地試験)
- (4) 受験予定者数及び当日受検者数(全国及び東京地区)
(全 国) 予定者 35,300 名 、 受検者 26,816 名
(東京地区) 予定者 13,491 名 、 受検者 10,077 名

2 受検者数の誤りの原因と訂正

(1) 受検者数の訂正

東京地区の 2 級建築施工管理技術検定試験(実地試験)において、試験監督者の出
欠確認票への記載ミス(1名)があり、その結果、当該1名が出席していたにもかかわらず欠
席者として扱われ、採点対象から外されていたことが判明した。

	受検者数(東京地区)	受検者数(全国)
正	<u>10,077 人</u>	<u>26,816 人</u>
誤	10,076 人	26,815 人

(2) 誤って欠席扱いとしていた受検者に対する対応

国土交通省に報告するとともに、誤って欠席扱いとした受検者に対し、訪問による
お詫びと事情説明、出席者として採点の実施及び可否通知書の送付を行った。

3 今後の対応

今後は、同様の誤りが起こらないよう万全のチェックを期するとともに、次の再発防
止策の徹底、及び事務処理体制の見直しを図ることとする。

- (1) 業務マニュアルを見直し、出席者数、欠席者数の判定に係る事務手順を明確にし、
複数の職員で確認する体制を確立します。
- (2) 電算システムを改善(出欠確認表及び解答用紙をマークシート化)し、各受検者の出
席・欠席データの誤りを発見できるようなシステムを構築します。また、(1) の事
務手順の見直しと併せて再発防止策を徹底します。

問
合
せ
先

一般財団法人 建設業振興基金
試験管理・講習部長 篠原 敬
建築試験部長 磯部 正
電 話 03-5473-1581